

様式（第 8 条関係）

審 議 結 果

次の審議会を下記のとおり開催した。

審議会等の名称	平成 28 年度 第 2 回益田市文化財保護審議会
開催日時	平成 28 年 10 月 25 日(火) 13 時 00 分から 16 時 15 分まで
開催場所	県指定史跡大元古墳群(遠田町)及び市役所 3 階第二会議室
出席者	委 員 村上勇会長、領家哲也副会長、篠原亨委員、 渡邊友千代委員、西尾克己委員、山崎一郎委員、 空修子委員 教育委員会 村川教育長、川原教育部長、木原文化財課長、 外 文化財課職員 7 名
議 題	【現地視察】 (1)大元古墳群 【会議】 (1)報告事項 ①市内遺跡発掘調査について ・スクモ塚古墳 ②益田糸操り人形の全国民俗芸能大会出演について ③指定文化財マップ・冊子等の作成について ④歴史文化基本構想策定のスケジュールについて ⑤情報提供 (2)審議事項 ①市指定文化財に係る調査対象物件について(非公開) (3)意見交換(非公開)
公開・非公開の別	審議事項及び意見交換については非公開。 その他の項目については公開。
非公開の理由	・政策意思決定の過程にある内容については、専門的な見地からの率直な意見の交換が損なわれるおそれがあるため。 ・会議を公開することにより、不確定な情報が確定したものと誤解され、市民の間に混乱を生じさせるおそれがあるため。 以上の理由から、益田市行政情報公開条例第 21 条の 2 の規定に基づき、非公開とする。
傍聴人の数	1 名
審議経過	【現地視察】 ・県指定史跡大元古墳群の発掘調査を行ったため、調査成果について現地で説明を行った。

	<p>【会議】</p> <p>(1) 報告事項 各項目について、事務局から実施計画等を説明。 (委員からの主な意見)</p> <p>① 市内遺跡発掘調査について(スクモ塚古墳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の指定を目指している大元古墳群と一体的な活用を目指すのであれば、これらの古墳を群として捉えた方が、相互に整備・活用・調査しやすいのではないか。 ・当該古墳は、国の指定を受けた際、造り出し付円墳としたが、前方後円墳ではないかという見方もある。整理は必要だ。 <p>② 益田糸操り人形の全国民俗芸能大会出演について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・益田に糸操り人形が伝わった時期について、明確でない。今後のために、伝承された当時を知る人からの証言等も含めて、詳細に資料を調べる必要がある。 <p>③ 指定文化財マップ・冊子等の作成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の理解を得るため、国・県・市の指定文化財が分かるものが必要だ。時間をかけてもよいので、取り組んでいただきたい。 ・印刷物を刊行するには財政的に厳しいだろうが、ウェブサイトを活用すれば費用はかからない。できることから始めればよいのではないか。 <p>④ 歴史文化基本構想策定のスケジュールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史文化基本構想の策定体制について、策定委員には、益田のことをよく知っている審議会員など、地元の方を中心に委嘱した方がよいのではないか。 ・観光部局等、他の課との横の連携をしっかりと取っていただきたい。 <p>⑤ 情報提供 (委員からの意見は、特になし)</p> <p>(2) 審議事項</p> <p>① 市指定文化財に係る調査対象物件について(非公開)</p> <p>(3) 意見交換(非公開)</p>
特記事項	審議事項及び意見交換の会議録については、会議録の内容に不確定な情報が含まれており、これらの情報が確定したものと誤解され、市民の間に混乱を生じさせるおそれがあることから、非公開とする。
問合せ先	教育部 文化財課 電話 (0856) 31-0623